



棚田を舞台にした体験型観光のモニターツアー 「棚田インターナショナル」を実施します

県では、令和 7 年度を「にいがた棚田みらい元年」と位置づけ、「ガチ棚」や「フォトコンテスト」などの取組を通じて、棚田の保全・活用と地域の魅力発信を進めてきました。

令和 8 年度は、新潟の農林水産資源を活かしたインバウンド誘客の可能性を探るモニターツアー「棚田インターナショナル」を実施しています。

春のプログラムに続く第 2 弾となる今回は、実りの秋を迎えた佐渡を舞台に、棚田での稲刈り体験をはじめ、果樹収穫、酒蔵見学、伝統芸能体験などを通じて、佐渡の多彩な魅力を体感していただきます。

1 日時および開催場所

令和 8 年 10 月 3 日（土）～ 4 日（日） 2 日間
新潟県佐渡市（「達者棚田」ほか佐渡島内各地）

2 主催・協力

主催：新潟県、協力：佐渡市

3 主なプログラム（予定）

- | | |
|--------------|-------------------------------|
| 【世界遺産／歴史探訪】 | 佐渡金山の歴史に触れる！砂金取り体験 |
| 【棚田稲刈り体験】 | 棚田農家と一緒に！絶景・棚田での稲刈り体験 |
| 【日本酒体験／酒蔵文化】 | 酒蔵見学と試飲で味わう！佐渡の SAKE 文化体験 |
| 【伝統芸能／文化体験】 | 佐渡を代表する郷土芸能！鬼太鼓体験 |
| 【海の食文化】 | 佐渡の食文化を学ぶ！イカ裂き体験 |
| 【秋の味覚／収穫体験】 | 佐渡の秋の味覚！シャインマスカット収穫体験 |
| 【地域交流】 | 地元の方々との交流を楽しむ！
佐渡食材での交流ランチ |

※ 詳細は別紙 1 を参照ください。

4 取材について

取材を希望される場合は、10 月 1 日（木）正午までに、別紙 2 によりメール又は FAX にてご報告ください。

本件についてのお問合せ先
農地部農村環境課（担当）参事 堂馬
（直通）025-280-5835 （内線）3171

別紙 1

【2026/10/3～4' 棚田インターナショナル（秋） 行程表】



Date	活動時間表	昼食
2026/10/3 (土)	<u>【ジェットフォイル】新潟港 7:55 → 両津港 9:02</u> → 佐渡汽船両津港ターミナル発 → 西三川ゴールドパーク（砂金取り体験） → 羽茂農業振興公社（シャインマスカット収穫体験） → りか亭（昼食） → 天領盃酒造（酒蔵見学・試飲体験） → 日吉神社（鬼太鼓体験） → HOTEL AZUMA 着	りか亭
		夕食
		HOTEL AZUMA
2026/10/4 (日)	<u>HOTEL AZUMA チェックアウト（7:30）</u> → ホテル発 → 尖閣湾揚島遊園（イカ裂き体験&佐渡米の朝食） → 達者棚田（稲刈り体験） → 達者活性化センター（昼食） → 佐渡汽船両津港ターミナル着 <u>【ジェットフォイル】両津港 14:35 → 新潟港 15:42</u>	昼食
		達者棚田
		夕食
		—

※ 天候等の影響により変更となる可能性があります。

別紙 2

※10月1日（木）正午までにメール又はFAXでご連絡ください。

新潟県農地部農村環境課 行き

(FAX : 025-256-8425)

(E-mail : ngt070050@pref.niigata.lg.jp)

棚田インターナショナル(10月3日(土)～4日(日)) 取材申込書

■取材申込概要について

担当職員の指示に従うとともに、地域のマナー遵守にご協力をお願いします。

社 名	(ふりがな) お名前	取材日 及び 人数	ムービー カメラ台数	緊急連絡先 (携帯)

注) お名前欄には、代表者をご記入ください。

ご連絡先 TEL _____

FAX _____